

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【連結：平成30年3月末】

	公表連結貸借対照表		参照番号	国際様式の 該当番号
	平成30年3月末	平成29年3月末		
( 資 産 の 部 )				
現金	777,680	805,603		
預金	141,250	190,556		
有価証券	28,998	23,420		
債権	1,827	2,344	6-a	
信託	29,000	18,500	6-b	
証券	2,618,448	2,713,527	2-b, 6-c	
貸出	4,672,001	4,397,009	6-d	
外国為替	7,949	6,468		
リース及びリース投資	17,934	17,964		
その他の投資	126,184	62,906	6-e	
有形固定資産	39,887	41,580		
無形固定資産	5,914	7,479	2-a	
退職給付に係る資産	-	-	3	
繰延税金資産	837	824	4-a	
支払引当金	34,087	34,024		
貸倒引当金	△ 34,707	△ 38,201		
資産の部合計	8,467,295	8,284,008		
( 負 債 の 部 )				
預金	6,414,356	6,193,707		
渡性預金	216,725	218,760		
コ－ルマネー	57,928	149,292		
売現借取引	71,568	21,507		
債券マ－シャル	747,270	832,391		
借マ－シャル	46,157	24,206		
借マ－シャル	195,355	189,485	8	
外国為替	223	135		
信託の与	1,575	155		
その他の引当	98,256	63,121	6-f	
賞与引当	1,387	1,427		
役員賞与引当	26	30		
退職給付に係る負債	27,740	29,987		
役員退職慰労引当	71	75		
睡眠引当	1,383	1,063		
ポイン ト引当	112	98		
特別延税の引当	6	6		
繰延税の引当	14,528	9,555	4-b	
負債の部合計	7,928,760	7,769,032		
( 純 資 産 の 部 )				
資本	15,149	15,149	1-a	
利益剰余	8,153	8,153	1-b	
利益剰余	433,053	422,805	1-c	
株主資本	△ 7,400	△ 12,116	1-d	
株主資本合計	448,955	433,992		
その他の有価証券	99,824	93,420		
繰延ヘッ ジ	△ 4,998	△ 6,086	5	
退職給付に係る調整	△ 5,516	△ 6,713		
その他の包括利益累計額	89,309	80,621		
新株予約権	269	361		3
非支配株主持分	-	-	7	1b
純資産の部合計	538,534	514,975		
負債及び純資産の部合計	8,467,295	8,284,008		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
2. 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
3. 「参照番号」とは、本表と付表における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

【連結：平成30年3月末】

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
資本金	15,149	15,149		1-a
資本剰余金	8,153	8,153		1-b
利益剰余金	433,053	422,805		1-c
自己株式	△ 7,400	△ 12,116		1-d
株主資本合計	448,955	433,992		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	448,955	433,992	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,302	23,302		1a
うち、利益剰余金の額	433,053	422,805		2
うち、自己株式の額( )	7,400	12,116		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
無形固定資産	5,914	7,479		2-a
有価証券	2,618,448	2,713,527		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	-	持分法適用会社に係るのれん相当額	

上記に係る税効果	-	-		
----------	---	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,914	7,479	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
退職給付に係る資産	-	-		3

上記に係る税効果	-	-		
----------	---	---	--	--

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	-	-		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
繰延税金資産	837	824		4-a
繰延税金負債	14,528	9,555		4-b

その他の無形資産の税効果勘案分	-	-		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	-	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	837	824		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	837	824		75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 4,998	△ 6,086		5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 3,085	△ 4,936	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
商品有価証券	1,827	2,344		6-a
金銭の信託	29,000	18,500		6-b
有価証券	2,618,448	2,713,527		6-c
貸出金	4,672,001	4,397,009	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	126,184	62,906	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	98,256	63,121	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-	-		
普通株式等Tier1相当額	-	-		16
その他Tier1相当額	-	-		37
Tier2相当額	-	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段	-	-		
普通株式等Tier1相当額	-	-		17
その他Tier1相当額	-	-		38
Tier2相当額	-	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	50,083	49,231		
普通株式等Tier1相当額	-	-		18
その他Tier1相当額	-	-		39
Tier2相当額	-	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	50,083	49,231		72
その他金融機関等(10%超出資)	4,039	1,897		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		23
その他Tier1相当額	-	-		40
Tier2相当額	-	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,039	1,897		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
非支配株主持分	-	-		7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
借入金	195,355	189,485		8
合計	195,355	189,485		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-		46

(注記事項)

- 「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。
- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【単体：平成30年3月末】

(単位：百万円)

	公表貸借対照表		参照番号	国際様式の 該当番号
	平成30年3月末	平成29年3月末		
( 資 産 の 部 )				
現金	777,658	805,567		
預金	141,250	190,556		
有価証券	27,106	21,578		
貸付金	1,827	2,344	6-a	
外貨	25,000	15,000	6-b	
その他	2,620,862	2,714,686	6-c	
有形固定資産	4,676,114	4,400,376	6-d	
無形固定資産	7,949	6,468		
繰上資産	113,605	50,797	6-e	
繰上負債	39,682	41,372		
繰上費用	5,834	7,449	2	
繰上引当金	-	-	3	
繰上負債	-	-	4-a	
繰上引当金	34,087	34,024		
繰上引当金	△ 31,432	△ 34,763		
資産の部合計	8,439,546	8,255,459		
( 負 債 の 部 )				
預金	6,423,654	6,201,889		
借入金	222,425	222,960		
借入金	57,928	149,292		
借入金	71,568	21,507		
借入金	747,270	832,391		
借入金	46,157	24,206		
借入金	188,524	181,801	7	
借入金	223	135		
借入金	1,575	155		
借入金	83,462	49,154	6-f	
借入金	1,269	1,300		
借入金	19,544	20,066		
借入金	1,383	1,063		
借入金	76	63		
借入金	16,972	12,603	4-b	
借入金	34,087	34,024		
負債の部合計	7,916,123	7,752,615		
( 純 資 産 の 部 )				
資本金	15,149	15,149	1-a	
利益剰余金	6,286	6,286	1-b	
利益剰余金	415,140	406,741	1-c	
利益剰余金	△ 7,400	△ 12,116	1-d	
株主資本合計	429,175	416,061		
その他	98,976	92,507		
繰上	△ 4,998	△ 6,086	5	
評価換算差額等合計	93,977	86,421		
新株予約権	269	361		3
純資産の部合計	523,422	502,843		1b
負債及び純資産の部合計	8,439,546	8,255,459		

(注記事項)

1. 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
2. 「参照番号」とは、本表と付表における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

【単体：平成30年3月末】

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
資本金	15,149	15,149		1-a
資本剰余金	6,286	6,286		1-b
利益剰余金	415,140	406,741		1-c
自己株式	△ 7,400	△ 12,116		1-d
株主資本合計	429,175	416,061		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	429,175	416,061	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	415,140	406,741		2
うち、自己株式の額( )	7,400	12,116		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
無形固定資産	5,834	7,449		2
上記に係る税効果	-	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,834	7,449	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
前払年金費用	-	-		3
上記に係る税効果	-	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	-	-		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	参照番号
繰延税金資産	-	-		4-a
繰延税金負債	16,972	12,603		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	-	-		
前払年金費用の税効果勘案分	-	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	-	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-		75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
繰延ヘッジ損益	△ 4,998	△ 6,086	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	△ 3,085	△ 4,936	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
商品有価証券	1,827	2,344	
金銭の信託	25,000	15,000	
有価証券	2,620,862	2,714,686	
貸出金	4,676,114	4,400,376	劣後ローン等を含む
その他資産	113,605	50,797	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	83,462	49,154	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
自己保有資本調達手段の額	-	-	
普通株式等Tier1相当額	-	-	
その他Tier1相当額	-	-	
Tier2相当額	-	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	-	
普通株式等Tier1相当額	-	-	
その他Tier1相当額	-	-	
Tier2相当額	-	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	49,727	48,857	
普通株式等Tier1相当額	-	47	
その他Tier1相当額	-	-	
Tier2相当額	-	117	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	49,727	48,692	
その他金融機関等(10%超出資)	4,002	1,873	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
その他Tier1相当額	-	-	
Tier2相当額	-	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,002	1,873	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
借入金	188,524	181,801	
合計	188,524	181,801	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年3月末	平成29年3月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	

国際様式の該当番号
32
46

(注記事項)

- 「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置動案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。
- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。